

大学運営の方向性



兵庫県立大学
ビジョン2036

芸術文化観光
専門職大学
～CAT VISION 2050～

真理の探究を基盤としたグローバル
で独創的・学際的な教育研究による
個と社会のWell-beingに貢献する
新たな知の拠点を共創する

2050年にも本学が但馬地域に存在する意義を有し、芸術文化と観光を架橋した教育研究を通じて社会貢献し続ける

第三期中期目標の基本的な考え方

社会情勢の変化や時代の要請を踏まえるとともに、将来構想からのバックキャストや評価委員会の意見を反映させ、公立大学としてのミッションや他大学にない特色を踏まえた取組を促進し、社会から選ばれ、評価される質の高い業務運営を行う

第三期中期計画の基本的な考え方

外部の意見を踏まえつつ、客観的なデータに基づいて、自己点検・評価の結果を可視化するとともに、エビデンスベースの大学運営を実現する。また、ビジョンや目標・計画、その進捗状況や、自己点検・評価の結果等に加えて、教育研究活動等の成果と社会発展への貢献等を含めて、ステークホルダーに積極的に情報発信を行うとともに、双方向の対話を通じた法人経営を行う

- ✓ 新たな定量的・定性的な指標を設定
- ✓ 自己評価委員会による内部質保証の実質化
- ✓ ステークホルダーとの積極的な対話

中期計画の実効性確保のしくみ

中期計画の評価

◆中期計画の達成状況を評価

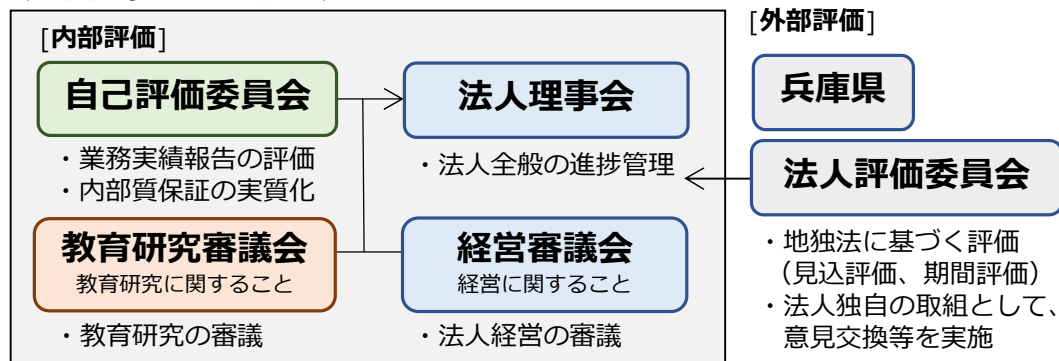
- ✓ 中期計画の評価指標の実績等を踏まえて総合的に評価する
- ・ 計画の業務実績報告は毎年度実施
- ・ 法人評価委員会等の外部評価は、R10年度末時点に見込評価を実施、R12末時点に期間評価を実施
- ✓ 評価結果は、中期計画の達成に向けた取組促進に活用

内部質保証

◆教育研究活動等の水準を評価

- ✓ 認証評価の基準への適合状況を大学として自己点検・評価
 - ・ 自己点検・評価は、自己評価委員会毎年度実施
 - ・ 自己評価書を取りまとめ、5年毎に分野別認証評価を受審(芸観大)し、7年ごとに機関別認証評価を受審(両大学)
- ✓ 評価結果は、全学的な教育研究等の水準向上・改善に活用

〔計画進捗の管理体制〕



中期計画期間（R7～R12年度）のスケジュール

